
空気療法

ネムリンコフ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

空気療法

【Nコード】

N5578V

【作者名】

ネムリンコフ

【あらすじ】

ぼくの妹は病気だ。だからある治療法を試したのだが……。

空気感染療法によってぼくの妹はわずかではあるが生き延びることが出来た。残された三週間をどう有意義に使うのかということに妹は随分悩んだようだったけど、結局、無計画に毎日気ままに過ごすのが一番自分らしいと考えたらしく、初めの一週間は家でゴロゴロしながらテレビをみたり、意味もなく近所をぶらぶらと歩き回ったり、夕飯の前だというのにお菓子をたらふく食べてみたりと、ずいぶん怠けた生活を送った。

でも残りちょうど余命二週間となった日、妹の口が突然はれ上がって前に突き出し、そのまま固まった。アヒルのようだった。それから妹はくちばしを何度か開閉させて、「ガー」と一鳴きしたかと思うと、急に両手を振って窓から飛び出した。妹の腕には羽なんて付いていなかったから、二十階からまっさかさまに転落して死んでしまった。両親は怒り来るって妹を治療した病院に行き、担当医の胸倉をつかんで壁に何度も何度もぶつけた。すると医師の後頭部から噴水みたいに血が噴出して、そのまま彼は死んでしまった。空気感染療法の治療法を知っていたのはその医師だけだったらしく、妹がなぜあんなことになったのか、誰も分からなくなってしまった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5578v/>

空気療法

2011年10月9日13時27分発行